

「市民みんなの図書館」として、市民、地域に役に立つ図書館を目指し、幅広く豊富な蔵書を揃え、安心して利用できる環境をつくり、市民に愛される図書館を目指します。

- 1 『感染症対策を徹底し安心して利用できる環境づくり』
利用者が安心して利用でき、職員も安心して働けるよう感染症対策を徹底します。
- 2 『生涯学習に役に立つ幅広く豊富な蔵書』
子どもから高齢者、また多様な興味や関心を持つ人たちのニーズに対応できるよう、幅広く豊富な蔵書を揃えます。
- 3 『レファレンスサービスの充実』
市民の“読みたい”、“調べたい”の相談や調査に対するレファレンスサービスを充実させ、人と本を結びつけます。
- 4 『図書展示や読書講座の開催』
時節にあった図書展示や地域講座、歴史講座等を開催することを通して、幅広い世代の人たちに本に触れるきっかけづくりとなるよう生涯学習の機会を提供します。
- 5 『生きる力につながる子どもの読書活動』
子どもたちが読書を楽しむ基礎を育み、想像力や思考力を身につけ、夢や志を持ち、たくましく生き抜くための力「生きる力」につながるような取り組みを行います。
- 6 『郷土に魅力と誇りを感じる豊富な地域資料』
四日市市の歴史や文化、産業、環境などに関する地域資料の収集に努め、魅力ある地域資料に関する情報発信に努めます。子どもたちが地域に愛着を持つような取組や講座等を行っていきます。
- 7 『図書館ボランティアとの協働、育成や支援』
図書館ボランティアとの協働による図書館事業について、円滑かつ効果的に実施するように、図書館ボランティアの育成や支援などに取り組みます。
- 8 『情報発信と関係機関との連携』
図書館の利用につながるよう積極的に情報発信を行います。
図書館利用者の拡大や市民の生涯学習の機会となるよう、関係機関と連携した取り組みを行います。
- 9 『新図書館の整備に向けた検討』
新図書館の整備に向けて、施設の機能・運営等について具体的な検討に取り組みます。
- 10 『視覚障害及びその他の障害により読書が困難な方へのサービスの充実』
視覚障害及びその他の障害により読書が困難な利用者のために、点字資料・録音資料等の整備を行うほか、障害者サービスの充実を図ります。